



走れ向陽!

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

相馬市立向陽中学校 学校だより
〒976-0037

相馬市中野字桜町76

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第7号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和 5年8月22日(火)

第2学期がスタート!

8月22日(火)に本校体育館において始業式を実施し、いよいよ第2学期がスタートしました。式終了後には、各学年を代表して1人ずつ、3名の生徒が2学期の抱負を述べました。

2学期は85日間と1年間で最も長い学期となります。文化祭等各種行事も目白押しとなっております。本学期も1学期同様に保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～始業式にあたり私の方から二つ、話しをさせていただきます。まず1つ目は、どの生徒もこの2学期を「実りの秋」にして欲しいと言うことです。1学期の終業式で私は皆さんに「夏休みは運動面、学習面そして人間性を飛躍的に高めるには非常に有効な期間である」という話をしました。生徒の皆さんはおそらく自己を高めるために夏休みという長期の休業期間を有効に活用してくれたことと思っています。今日からいよいよ2学期が始まりますが、この夏休みの頑張った結果を出すのがこの2学期です。2学期は1、2年生の部活動であれば、新人戦、3年生であればほぼ自分の進路が決まることにつながる毎月実施される実力テスト。そして、その他に2学期には最大の学校行事である文化祭、各種テストなど、これまでの努力の成果が試される機会がたくさんあります。そういう意味でぜひ2学期を自分の目標を達成する、「実りの秋」にして欲しいと思っています。そして、その際には、ぜひ皆さんの頑張るためのキーワードにして欲しいのが「チャレンジャー」つまり「挑戦者」という言葉です。これは本年度の本校の重点目標に掲げている言葉でもあります。今学期を、どんな場面でも決してあきらめることなく、現状に満足せず常に自分を高めるために自分自身にチャレンジする期間にして欲しいと思います。皆さん一人一人の2学期の頑張りを心から期待します。

次に、二つ目の話についてですが、2学期のスタートにあたり、もう一度気持ちを引き締めて欲しいということです。2学期というのは、年度の半ばということもあり、生徒によっては気持ちが緩みがちなことがあります。そして、その小さな気の緩みが後で大きな失敗につながってしまうということが往々にあります。1980年代にアメリカのある犯罪学者が「割れ窓理論」という考え方を広めました。これは「建物の窓が壊されたのに直さず放置したままだと、そのうちすべての窓が破壊される事態につながる」という理論を言います。つまり、小さな犯罪を見逃していきとやがては重大な犯罪を招くことになるということでもあります。実際にこの理論に基づきニューヨーク市では、1984年から5年計画で、当時落書きだらけだった地下鉄車両の「落書き撲滅キャンペーン」を開始すると、結果的にニューヨーク市内における殺人や強盗などの重大犯罪が激減し、治安が大きく改善したといったことがあったそうです。みなさんの生活面を振り返った時に小さなことかも知れませんがこの「割れ窓」に当たる物はないと言い切ることができるでしょうか。大丈夫でといえますか。例えば、名札はついてますか。部活動や運動の等認められている時を除いて、学校のTシャツはしっかりとジャージの中に入れてありますか。あごひもをしっかりと結び、ヘルメットを正しく着用していますか。時間通り自分の席に着席していますか。その他にも色々最低限、守らなければならないものはあります。自分の生活を振り返り、気の緩みはないか始業式に当たり再度確認して欲しいと思います。

常に気持ちを引き締め、強いチャレンジ精神を持ってこの2学期を突き進んでほしいと思います。皆さん一人一人の頑張りを大いに期待しています。～
(2学期始業式校長式辞より一部抜粋)

中体連県大会結果報告

【団体戦】

- 女子卓球部 3位(東北大会出場) ○サッカー部 3位 ○女子ソフトテニス部 3回戦惜敗
- 野球部 2回戦惜敗 ○女子柔道部 2回戦惜敗 ○男子柔道部 1回戦惜敗
- 女子バレーボール部 1回戦惜敗 ○男子ソフトテニス部 1回戦惜敗

【個人戦】〈※3位以内入賞のみ記載〉

- 女子卓球ダブルス 愛澤さん・横山さん組 2位 ○水泳200m自由形 久米さん 3位(東北大会出場)
- 柔道 門馬君 3位(東北大会出場) ○柔道 平岡さん 3位

<これからの主な行事>

- 8月22日(火)・始業式 ・PTA 会長副会長監事会
- 24日(木)・教育相談 ～30日
- 29日(火)・相馬地方中学校英語弁論大会 ・PTA 三役会
- 30日(水)・ノー部活動デー
- 31日(木)・駅伝大会試走 ・PTA 厚生委員会

